

KITAGIN NEWS RELEASE 2024

2024年5月15日

各位

株式会社 北日本銀行

きたぎん SDGs 経営サポートによる「SDGs 宣言」策定支援について ～株式会社おやまケアサービス～

株式会社北日本銀行（頭取 石塚恭路）は、取引先企業さまの SDGs への取り組みを評価分析し、SDGs 経営を支援する「きたぎん SDGs 経営サポート」を取り扱っております。この度、本サービスのうち Basic（基本版）を通じて、株式会社おやまケアサービス（代表取締役 小山裕貴）が SDGs 宣言を策定されましたので、下記の通りお知らせいたします。

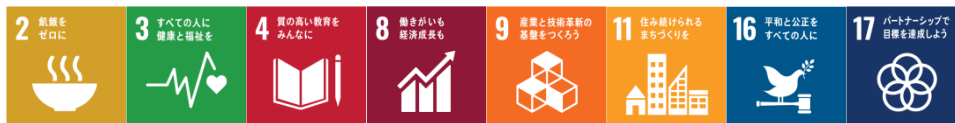
今後とも当行は、取引先企業さまの SDGs の取り組みを支援し、持続的な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 会社概要

会社名	株式会社 おやまケアサービス
所在地	〒021-0884 岩手県一関市大手町6-16
代表者	代表取締役 小山 裕貴
業種	介護施設

2. 重点項目



3. きたぎん SDGs 経営サポートについて

取引先企業さまの SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）への取り組みを促進するため、取引先企業さまの SDGs の取り組み状況を確認し、優先課題を決定した上で、目標設定を行うこと（Basic：基本版）、また、サプライチェーン分析による事業活動の流れと SDGs 貢献度を分析し、未来志向の目標設定（Progress：発展版）をお手伝い致します。

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

営業統括部 事業コンサルティング室（担当：菅原） TEL：080-5125-4082

企業概要



いきいき・げんき・やるき



笑顔を大切に
ゆうゆうタウングループ

株式会社おやまケアサービス

代表取締役 小山裕貴

(所在地：岩手県一関市)



当社について

当社は、2011年に創業した岩手県一関市に本社を置いている介護をメイン事業とする企業です。現在、一関市と奥州市に施設があり、リハビリテーション（機能訓練）や足湯・マッサージ・タブレットを使った買い物支援など、シニア向け事業を展開しております。

専門のスタッフと共に、運動器具を用いて適度に体を動かしたりストレッチ体操などを行うことでお客様の健康維持を目指します。

老化を防止するためには「からだ」だけではなく「こころ」が健康であることも大切です。利用者様の「からだ」の健康だけでなく「こころ」の健康のお手伝いもしっかりサポートしていくことを約束いたします。

また、社会課題でもある高齢化社会のDX化にも積極的に取り組み「高齢者の生活を進化させる」をモットーにシニアの幸福を追求することを目指しております。

現状のSDGsに対するマテリアリティ（重要課題）

大項目	マテリアリティ（重要課題）
環境の保全	廃棄物の3Rの推進、フードロスの削減、持続可能な森林資源の利用
従業員の働きがい	従業員の体の健康保持、ハラスメントや差別防止、子育てと仕事の両立支援
地域社会への貢献	寄付活動、従業員のボランティア支援、文化・芸術・スポーツ活動
コンプライアンス・ガバナンス	コンプラ体制の構築、情報セキュリティ対策、業務効率化や生産性の向上

株式会社おやまケアサービス SDGs宣言書

当社は、国際連合で採択された持続可能な開発目標（SDGs）の達成に、以下のマテリアリティ（重要課題）への取り組みを通じて貢献します。



2024年5月15日
株式会社おやまケアサービス
代表取締役 小山裕貴

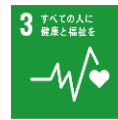
マテリアリティ（重要課題）

環境の保全

ステークホルダーとのリサイクル活動を通し、環境に配慮した事業を行います。

▼目標・取り組み内容

- ・リサイクル率を年々向上させ、廃棄物の削減を目指す。
- ・食材の適正な仕入れ、保存、提供量の最適化を行う。
- ・ペーパーレス化を推進し、紙使用量を削減する。

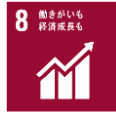
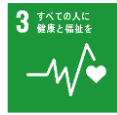


従業員の働きがい

ワークライフバランスとダイバーシティの実現によりディーセントワークを意識した経営を目指します。

▼目標・取り組み内容

- ・健康経営宣言に基づき従業員の健康促進を目指す。
- ・ハラスメントの研修を定期的に行い、発生させない体制を構築する。
- ・育児休暇の取得を推進するとともに、柔軟な働き方を提供する。



地域社会への貢献

地域とのコミュニケーションを重要課題とし、従業員とともに地域活動やボランティアに積極的に取り組みます。

▼目標・取り組み内容

- ・利用者や従業員に寄付の目的や進捗状況を共有し、参加意欲を高める。
- ・従業員のボランティア活動への参加を推進する。
- ・支援しているスポーツクラブの利用者、従業員の交流の場を作る。

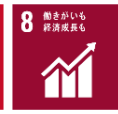


コンプライアンス・ガバナンス

コンプライアンス体制を強化し不正ゼロを継続します。

▼目標・取り組み内容

- ・社内でのコンプライアンスへの意識を高め、法令遵守体制を強化する。
- ・外部研修への参加により、従業員のITリテラシー向上を図る。
- ・業務フローの見直し、デジタル技術の導入により、業務効率化を目指す。



【企画・制作協力：株式会社日経リサーチ「SDGs経営推進プロジェクト」】